



2023年10月12日

各 位

会 社 名 ウイングアーク1st株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 CEO 田 中 潤
(コード番号：4432 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役執行役員 CFO 藤 本 泰 輔
(TEL 03-5962-7400 (代表))

株主還元方針の変更並びに第2四半期剰余金の配当及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、下記のとおり株主還元方針の変更並びに2023年8月31日を基準日とする第2四半期剰余金の配当を決議しましたのでお知らせいたします。また、2023年4月13日に公表した2024年2月期の期末配当予想については、今回の株主還元方針の変更により、下記のとおり修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 株主還元方針の変更

(1) 変更理由

当社は、株主への利益還元を経営の重要課題と認識しており、事業環境や投資機会、財務状況等を総合的に勘案し、連結配当性向30%程度を目途に配当を行ってまいりました。また、この間当社は、リカーリングビジネスを中心とした安定的な事業成長の実現及び力強いキャッシュフローを背景に財務体質の改善を推し進め、一定の成果を得ることができました。

このような状況のもと、今後の最適な資本配分に関して、M&Aを含む更なる事業成長投資、資本効率の向上及び株主還元強化の観点から検討した結果、株主還元方針について「30%程度の連結配当性向」から「**50%程度の総還元性向**」へ変更を行います。

(2) 変更内容（下線部は変更箇所）

(変更前)

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題として認識しており、成長性を維持するために将来の事業展開と経営体質強化に必要な内部留保を確保しつつ、各期における業績を勘案の上、配当を実施することを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、経営体質の強化に充当するとともに、新製品や新しいサービスを提供するための投資・開発等の原資として活用してまいります。

当社の剰余金の配当は、年2回を基本方針としており、30%程度の連結配当性向を目標として安定的な配当を目指してまいります。

(変更後)

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題として認識しており、成長性を維持するために将来の事業展開と経営体質強化に必要な内部留保を確保しつつ、各期における業績を勘案の上、株主還元を実施することを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、経営体質の強化に充当するとともに、新製品や新しいサービスを提供するための

投資・開発、M&A等の原資として活用してまいります。

株主還元につきましては、安定的な配当に努めるとともに機動的な自己株式の取得も視野に、50%程度の総還元性向を目標としております。

2. 剰余金の配当の内容

「1. 株主還元方針の変更」に基づき、1株当たり第2四半期末配当金を33.50円といたします。

	決 定 額	直近の配当予想 (2023年4月13日公表)	前 期 実 績 (2023年2月期中間)
基 準 日	2023年8月31日	2023年8月31日	2022年8月31日
1株当たり配当金	33.50円	22.50円	21.30円
配 当 金 総 額	1,152百万円	—	728百万円
効 力 発 生 日	2023年11月13日	—	2022年11月9日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 期末配当予想の修正

	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (2023年4月13日公表)	22.50円	22.50円	45.00円
今 回 修 正 予 想	—	33.50円	67.00円
当 期 実 績	33.50円	—	—
前 期 実 績 (2023年2月期)	21.30円	21.80円	43.10円

2023年4月13日公表の通期業績予想に基づき算出しております。なお、当期(2024年2月期)につきましては、自己株式の取得は予定しておりません。

以 上